

6/16 富士山観望会

6月16日(土)。今年初めての富士宮口五合目に観望に行ってきました。
今回は丹星の定例観望会も兼ねての参加でしたが、丹星からは10名の参加者がいました。



Photo by クマ

新五合目に至る途中の土砂崩れ現場の様子。
GW 前の雪崩の爪痕が残っており、スカイライン途中の4ヶ所ほどに崩落防止用のバリケードがされていた。
地肌が剥き出しで痛々しいなあ。

18時前に現地到着した時には既に半分以上のスペースが埋まっている状態でしたが、先着のヒデアキさんや fukuda さんに良い場所をキープしていただいたおかげで、余裕で設置することが出来ました。
すぐ隣には富士アストロクラブの仲間2名も陣取っています。それにしても Ninja の多いこと。まるでBYPのオフ会のような光景で、顔馴染みの方も何人かいらしたようだ。



Photo by クマ



Photo by クマ

クマの家に新たな機材がやってきました。
StarSplitterCompact II 15インチ/F4.5でミラーはZambutoOpt製。クマの友人が所有する品で、友人の好意でクマが無期限でお預かりすることになりました。今夜の中では数少ないトラス式ドブですが、500倍でもリバウンドもなく難なく追尾できるので惑星や重星も余裕で楽しめます。🐛

クマもこれまで何度も覗かせていただいており、大口径ならではの素晴らしい眺めに何度ため息をついた事か。今夜はこの新兵器による DeepSkyObject の一網打尽計画を目論んでいたのです。

全体的に薄雲が残り透明度も今ひとつの空でしたが、やがて日も暮れ西の空には月と金星、土星が見え始めた。シンチレーションを確認するため筒先を向けてみたところ、うねりが酷く**見ている間に星像が肥大したり集束したりで、これまでに体験したことのない最悪の状態。レイティング1/10**の空を体験したのは初めてだと思う。

時々安定する時もあったが、それでもせいぜい2/10程度か。西の空は完全にアウト。*******
ちょうど天頂にアルクトゥールスが見えたので、こちらにも筒を向けたところ「**あれ？何故ここに火星がいるんだ？**」西の空よりもさらに酷くて**合焦のヤマが掴めない**。これまで薄雲越しに星を見たことは何度もあるが、ここ富士宮口五合目ではいつもシーイングの安定した眺めを楽しんでいただけに、今夜のコンディションはいささかショックでした。*******

場内にはこれだけの大口径が並んでいるのに、あちこちからも悲痛な叫びが聞こえてくる。こうなるとDSOだろうが散開だろうが球状だろうがまともに見えるはずもなく、片隅に設置した机で小休止を決め込む事にした。

このところ仕事の方で多忙な日々が続いて睡眠不足気味だったため、今夜はアルコールを控え椅子に腰掛けながら双眼鏡ウォッチをしてみた。雲が所々に沸いていてなかなかすっきりと見えないが、時々雲間から星空が覗くものの全体的には一枚ペールで覆われたような眠い空。

しばらくして、おおぐま～おとめ座付近の雲が途切れて晴れ間が広がったため、DSOを中心に幾つかの対象を見てみた。

M51、M81、M82、M106、N2403、N6543、N5907、M102、N4244、N4565、N4631、M61、N4216、マルカリアンチェーン等メジャー処に絞ってサクッと流す。どれも素晴らしい眺めと言いたいところだが、10等級クラスの対象はほとんどそらし目だし、NGC天体は悲しいくらい貧弱な眺め。**うーん、こうなると見る物がないぞ。*****

やがて座が南の空に昇ってきた頃合を見計らってツジさんからお声が掛かります。前回の富士山観望会(クマは不参加)でデビューしたSky90-BINOによる天の川ライン下りのお誘いでした。



Photo by クマ

ツジさんの Sky90-BINO。
Sky90 × 2、EMS × 2、Nagler4-22mm × 2、フェザータッチフォーカサー × 2、これだけでも〇〇万は超えるな…。
これにマウントと三脚で…、もうやめとこ。

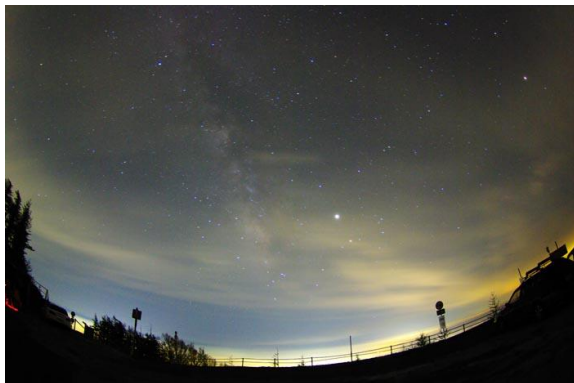


Photo by うらしまさん

うらしまさん撮影による南天の様子。
光害、薄雲と、この日の富士山を象徴する作品。
作者の好センスを伺わせる良い構図です。

早速この写真通りにいて座付近から北上してはくちょう座付近まで2往復ぐらい流して見ましたが、もう視野の中は星がビッシリで凄い事になってます。悪シーイングも何のその、**ひとつひとつが見事なまでの点像**で、まさに**屈折の優位性を思い知らされた瞬間**です。今夜の中ではベストと言っても良いほど印象的な眺めでした。

他にも双眼望遠鏡が2セットほど並んでいたようでしたが、こちらも見せてもらえば良かったと後悔しきり。

このあとドブで、**M3、5、13、92** など天頂付近に近い球状星団を幾つか見てみる。相変わらずのコンディションではあったものの、300倍で視野一杯に広がる迫力のある姿を楽しむことができた。大口径ドブで見る球状星団って、中心部まで潰れることもなく見えて**ある意味写真を凌駕する眺めが堪能できます。**👁️

夜半頃から急激に雲が増えあっという間に全天を覆い尽くしてしまう。しばらく待機したものの、やがて薄明が始まり本日はこれにて打ち止め。

クマとヒデアキさんは現地で2時間ほど仮眠した後、揃って下山しました。

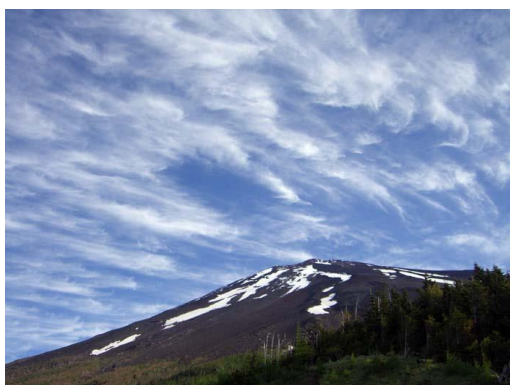


Photo by クマ

下山途中から見上げた上空の眺め。
筋雲が大変キレイでしたが、星観には邪魔なのよね～。
例によって**空の青さが印象的な朝**でした。☀️

次回こそベストコンディションを期待しています。👉

了